

ジュウテンバッグ

特許出願済
特願2020-154815

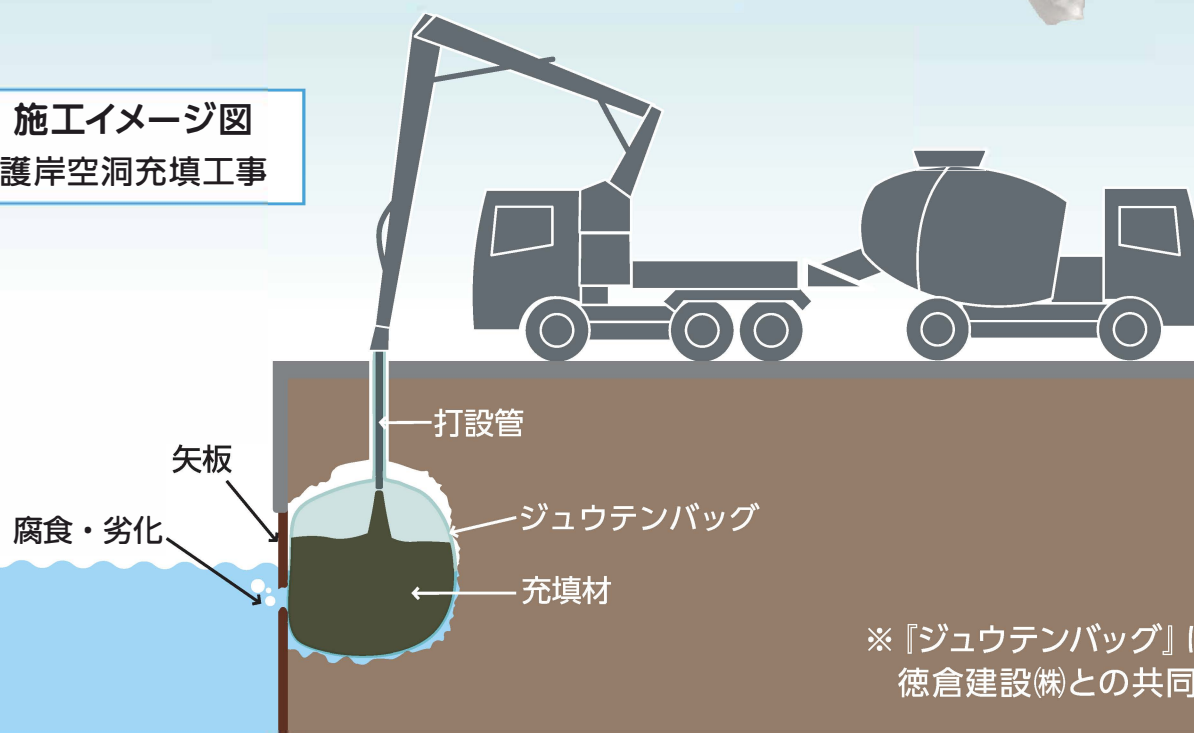
空洞充填用袋体

空洞補修工事の作業効率UPと
充填材の流出防止対策として開発された
空洞充填用の袋体『ジュウテンバッグ』

NETIS登録
CBK-210001-A



施工イメージ図
護岸空洞充填工事



※『ジュウテンバッグ』は
徳倉建設(株)との共同開発品です

ジュウテンバッグの特長

◇柔軟性がある

薄いシート素材のため、小さな注入孔からの挿入が可能です。

◇流出防止できる

空洞内に設置したジュウテンバッグ内部に充填材を注入することで、充填材の流出を防止できます。

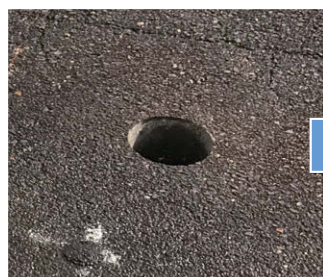
◇形状対応性がある

空洞の大きさや形状に合わせて製作できるため、港湾・河川の護岸や橋梁など様々な空洞の補修工事に対応できます。

◇丈夫で破れにくい

素材は丈夫で破れにくく、高強度のポリウレタン製と汎用の塩化ビニール製があり、用途に合わせて素材を選定できます。

施工手順例（流動化処理土の充填）



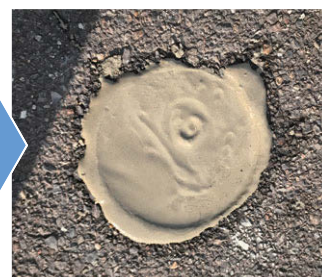
①注入孔の削孔



②ジュウテンバッグを挿入



③充填材（流動化処理土）を注入



④注入孔の閉塞

発泡ウレタン注入への応用



①ジュウテンバッグに発泡ウレタン注入



②充填完了



※流水中での発泡ウレタン充填